

(5) 被災者への教育相談

イ 必要性

被災した公立小中学校では、電話が不通になるなど通信手段の確保が極めて困難であったことから、被災した児童生徒や保護者からの学校再開状況や転入学、就学援助等の教育相談に応じる必要があった。

ロ 対応

「被災者教育相談フリーダイヤル」を開設し、義務教育課職員が輪番制で小中学校保護者等からの各種相談に応じた。

開設にあたっては、平成23年3月30日に記者発表を行い、翌3月31日付けで各市町村教育委員会及び各教育事務所（地域事務所）あて通知を行うとともに、各種新聞に「県からのお知らせ」として掲載し保護者等への周知に努めた。

なお、平成23年6月1日以降は通常の電話番号により、執務時間の範囲内で引き続き教育相談を実施した。

ハ 相談実績等

フリーダイヤル開設期間中の相談実績は278人で、相談内容等は下表のとおりである。

被災者教育相談フリーダイヤル受信件数まとめ(最終)											
教育庁義務教育課											
【フリーダイヤル開設期間:平成23年4月1日～5月31日(61日間)】											
【フリーダイヤル相談受付時間:午前9時～午後8時】											
《小・中学校》											
	県内					県外					相談者数合計
	相談者数	相談内容(延べ数)				相談者数	相談内容(延べ数)				
	転学	学校再開	就学支援	その他	転学	学校再開	就学支援	その他			
4月1日～4月3日	56	50	2	1	3	10	6	0	3	1	66
4月4日～4月10日	77	54	7	13	11	17	13	1	0	4	94
4月11日～4月17日	24	11	0	9	4	6	3	0	1	2	30
4月18日～4月24日	19	10	1	7	2	2	2	0	0	0	21
4月25日～5月1日	12	3	0	6	3	3	0	0	0	3	15
5月2日～5月8日	11	9	0	1	1	1	1	0	1	0	12
5月9日～5月15日	6	2	0	4	0	0	0	0	0	0	6
5月16日～5月22日	15	7	0	3	5	1	0	0	0	1	16
5月23日～5月29日	10	2	0	6	3	2	1	0	1	0	12
5月30日～5月31日	4	1	1	0	3	2	1	0	0	1	6
計	234	149	11	50	35	44	27	1	6	12	278

◆ 相談者数が最も多いのは4月4日～10日の週で、相談件数94件で全体の3割強(33.8%)となっている。

◆ 相談者の居住地別では、県内が全体の8割強(84.2%)となっている。

◆ 相談内容は全体で291件となっており、相談内容で最も多いのは、県内・県外を問わず転学に関する相談で176件となっており、全体の6割(60.5%)となっている。続いて、就学支援に関する相談56件で全体の2割程度(19.2%)となっている。

(具体的な相談事例)

【転学関係】

- 原発事故の影響で、福島県から宮城県内に避難しようと考えているが、住民票を移さなくても避難先の近くの小学校に通学可能か？
- 気仙沼市から宮城県内の他の市町村に区域外就学をしたいが可能か？

【就学支援関係】

- 津波の被害で勤務していた会社が流され収入が無くなってしまった。学用品等を購入するための経費の支援制度等はあるか？

【学校再開】

- 被災した〇〇学校の授業は、いつ頃どこで再開されるのか？

【その他】

- 支援物資を提供したいがどうすればよいか？